地域でうまれる～ふだんのくらしのしあわせ

2025年9月1日発行（年4回発行）

ふくしはんなん

Vol. 164
2025年9月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

インスタグラム　ホームページ

福祉を超えると福祉が広がる

自然豊かな阪南市の特性を生かした
農業（Farm）、漁業（Fishing）、食（Food）と
福祉（Fukushi）の連携。
「みんなつながって楽しいことができればいいな」
活動のステージが広がって、
参加する人や支援の幅が、ぐんと広がる
『Ｆ×Ｆプロジェクト』を推進しています。

←活動について

F×Fプロジェクト

みんなの食堂（漁港が居場所に）

泉南学寮グリーンサポーター
（牡蠣肥料作り）

ふれあい福祉農園（みんなで収穫）

おにぎり会（みんなで田植え）

contents　まちなかサロン・カフェの輪　etc…

この広報紙の発行には、赤い羽根共同募金配分金を活用しています。

まもなく 赤い羽根共同募金運動が始まります

阪南市で集まった募金の約7割が阪南市内の身近な地域福祉推進のために、約3割は大阪府の広域的な福祉に使われます。

運動実施期間
10月1日(水)～12月31日(水)

今年度もご協力よろしくお願いします

＼さまざまな募金があります／

500円以上ご協力いただいた方へは
カプセルトイ1回ガチャや記念バッジを
お渡ししています。

みなさまの「ほんのちょっとのキモチ」が「阪南市のために」「みんなの安心感」につながっています！

カプセルトイ募金は
街頭募金にも登場予定です。
見つけたらぜひ、
募金を通じて
お楽しみください！

2025年バッジはこちら！

pick up！

「想い」が循環する募金運動

地域福祉活動が募金実績につながり、それが翌年、
阪南市の地域福祉活動のために助成される。
まさに「想い」が循環し、笑顔が生まれる活動です。

少年院ボランティアと
西鳥取漁港が
牡蠣殻を肥料に

牡蠣の肥料を
活用して福祉農園で
野菜づくり

農園の野菜の
売り上げは共同募金に
全額寄付

くらしの「困ったなぁ」をひとりで悩まないで

くらしのこと　**しごとのこと**　**住まいのこと**　**お金のこと（家計）**

就職、住まい、家計など、生活上の困りごとや悩みごとが重なり、誰に相談していいか分からない。どう解決したらいいか分からない…

阪南市社協では、生活困窮者自立支援制度の総合相談窓口として、生活の状況やご希望をうかがいながら、困りごとを整理し、内容に応じたお手伝いや相談窓口、関係機関のご紹介をしています。

受け止めます
まずは困っていることを
お聴かせください。

整理します
解決に向けた目標を立て、
具体的なプランを
一緒につくります。

お手伝いします
作成したプランに
沿ってお手伝いします。

解決の糸口が見えてきた！

お問合せ、ご相談は
阪南市社協生活支援グループ
TEL 072-447-5301
FAX 072-447-5305
メール s-konkyu@hannanshi-shakyo.jp

QRコードから
メールでのご相談が
できます

阪南市社会福祉協議会

昨年度の主な取り組みと決算報告

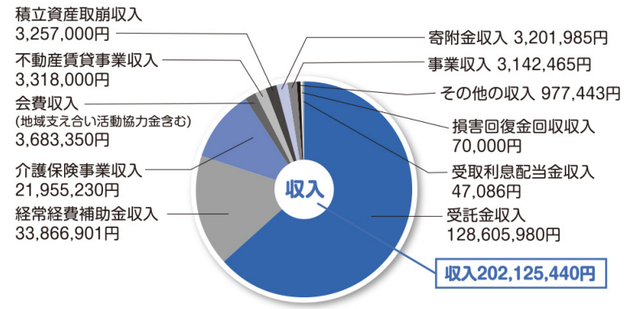
共生の地域づくりの推進

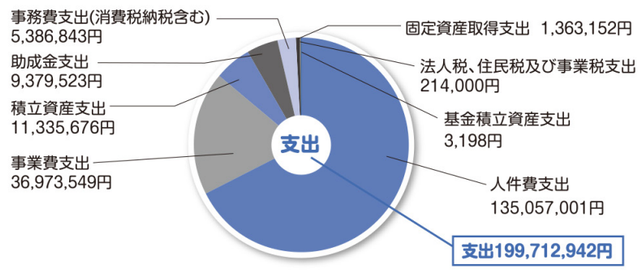
- 福祉農園を多様な参加の場に
- 子ども福祉委員が地域の担い手として活躍
- サロン・カフェ、子ども食堂などの支援
- 漁業関係者と協働した居場所づくり

困りごとを受け止め、支える

- 新型コロナ特例貸付フォローアップ支援事業
  償還手続相談など1,865件
- 生活困窮者自立相談　新規相談179件
- 西鳥取・下荘地域包括支援センター
  総合相談　延べ5,071件
- 金銭管理や福祉サービス利用のお手伝い
  利用者　51人

その他、地域交流館の管理運営や介護予防活動の推進、赤い羽根共同募金、介護者（家族）の会支援等にも取り組みました。





■詳しくは社協HPをご参照下さい。
阪南市社協 検索
事業報告・決算

※収入と支出の差額は2,412,498円となります。

注）経常経費補助金収入…共同募金配分金収入2,577,601円　他
会費収入……地域支え合い活動協力金3,236,350円、特別会員等3,000円、組織構成会員444,000円
その他の収入……職員派遣講師謝礼収入、阪南市各委員会委員報酬など
人件費支出……正職員6名、非常勤職員23名、派遣職員2名
助成金支出……各校区（地区）福祉委員会への助成など

ボランティア通信
ちょっとボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは
阪南市社協が運営する組織です。

ボランティアメンバー募集中！

阪南コットンワークス

すべてはまちおこし　住みよいまちづくりへ

阪南コットンワークスは、観賞用棉（わた）の木の栽培を通じて「棉（わた）の木を賞でる文化」を広めようというボランティア団体です。

有機農法で育てた綿を活用し、栽培から収穫、特産品開発に取り組み、古くは綿花の有数の産地だった阪南市において、地域の活性化や国内外への発信をめざしています。

阪南コットンワークスでは、綿畑作業や作品制作、展示活動などに参加してくださる仲間や協賛企業を募集中！お気軽にお問い合わせください。

問合せ先　阪南市新町313-5　TEL.090-6813-4420　会長 居石 和之

コットンが雪に…クリスマスには
大きなツリーがサラダホールの
エントランスを飾りました。

リースなど、
アイデア次第
で素敵な雑貨
にも。

MACHINAKA salon cafe

誰もが集える身近な居場所

まちなかサロン・カフェの輪

一人ひとりが主役！ 笑顔と魅力があふれる、カフェメンバー

きずなカフェ
K.27CAFE

第1・3・5月曜
12:00～14:30
サラダホール1階つながりスペース

K.27CAFEを運営するのは、桃の木台に開所している生活介護事業所きずなさん。コーヒーなど飲み物のほかにさつま芋のスイーツが人気です。

カフェ店員として活躍するのは、きずなの利用者さんたち。「いらっしゃいませ～、そちらの席へどうぞ～」と素敵な笑顔で迎えてくれます。

「メンバーの一人ひとりが地域の方々とともに楽しく集える場所にしたい」と代表の南さん。K.27CAFEが、障がいのあるなしに関わらず、同じ空間で楽しく過ごせる場として地域のみなさんに知っていただきたいので、ぜひ一度お越しください！とのことです。

◀メンバーのみなさん

スマホでさがそう
お近くの「まちなかサロン」「まちなかカフェ」に出かけてみませんか

スマホでQRコードを読み取る

まちなかカフェ
まちなかサロン

ページ下部までいくとマップが出てきます

MAP上で、お近くの

をタップ

身近な場所で誰もが集える居場所をつくろう

地域のみなさんの声からはじまった「まちなかサロン」「まちなかカフェ」。平成23年より阪南市社協がネットワークづくりなどの活動を推進し、現在43カ所が市内に開設されています。

まちなかカフェ in桑畑

2か月に1回 日曜
13:30～15:00
桑畑住民センター

テーブルには、お庭から摘まれた季節の花々や手作りのハーバリウムが彩りを添え、温かな雰囲気に包まれる「まちなかカフェin桑畑」。久しぶりに顔を合わせる参加者たちは、お互いの体調や近況を気遣う言葉を交わし合います。

子どもから高齢者まで幅広い世代が訪れ、ときにはハイキングの途中にふらり立ち寄る人も。桑畑地区は小さな地区とはいえ、普段なかなかゆっくり集まる機会も少なく、カフェがあることでつながりが生まれています。

「次はいつ？」と開催を楽しみに待つ声も多く、今では地域に欠かせない大切な場になっています。

「お元気でしたか～」 カフェの日に会うのが楽しみなご近所さん

▲花に囲まれながら、世代を超えて話がはずみます。

◀季節に合わせた暖簾と温かい笑顔のボランティアさん。カフェを一緒に支える中で仲が深まります。

子ども福祉委員

桃の木台子ども福祉委員「夢かなえ隊」

中学生の笑顔がつなぐ地域の輪 ～「夢カフェ」に207人が来場！～

7月13日、桃の木台東住民センターで開催された交流イベント「夢カフェ」が大盛況でした。イベントを企画・運営したのは、地域の中学生が主体となるボランティア団体、子ども福祉委員『夢かなえ隊』のメンバーたち。

その場で点てる本格的な抹茶もいただける喫茶コーナーや、昔ながらの手動機械で削るふわふわのかき氷、懐かしい駄菓子屋さんコーナーなど、子どもから高齢者まで楽しめる工夫がいっぱい！ 若い力が地域に元気を届けました。

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

認知症でも生き生きと、消えない笑顔がここにある♪

認知症になると何もできなくなる…本当にそうでしょうか。今や誰もがなる可能性のある「認知症」。たとえ認知症になったとしても居場所がなくなるわけではありません。

たとえば、地域の居場所「なごみカフェ」では、認知症の方もそうでない方も、みんな笑顔で集っています。また、卓球クラブ「中田会」では、月に1度集まって卓球を楽しみます。メンバーの一人中田さんは最高齢。昔培った腕は衰えず！素敵な笑顔が周りをも笑顔にしてくれます。

みなさん気軽に参加してみませんか。誰でも笑顔になれるまち。居場所のない人は作らない。認知症にやさしいまち、そんな阪南市の中の参加活動が広がっています。

（西包括所属　認知症地域支援推進員　西崎）

ボランティアグループ「道しるべの会」の代表が、個人宅を開放している居場所「なごみカフェ」。開催日などは、西包括までお問合せください。

「また卓球をしたい」…中田さんの思いがきっかけで、卓球好きの支援者が集まりました。

毎年9月は認知症月間

広く認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定め、全国的に普及啓発の活動が推進されています。

毎月23日は家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本

『どろぼうねことピヨピヨ』

おすすめしてくれたのは…
阪南市立図書館
窪田 菜津子さん

たまごがのったとりの巣を見つけた、どろぼうねこのおやぶんさん。ヘビに食べられないよう、日向ぼっこがてら、たまごを見張りますが親は帰ってきません。しかたがないとふろしきのなかにたまごを入れて…

いつもどっしりかまえているどろぼうねこがおどろいたり、たじたじになったり、小さい命が持つ影響力を感じるおはなしです。

こまつ のぶひさ/作
かのう かりん/絵　文芸社

図書館貸出予約ベスト3（7/18現在）

1	カフネ	阿部　暁子/著　講談社
2	ありか	瀬尾 まいこ/著　水鈴社
3	国宝　上・下	吉田　修一/著　朝日新聞出版

F×Fプロジェクト

Fukushi×Farm(農福) Fishing(漁福) Food(食福)

つながる福祉の輪

阪南市では漁業や農業、食など、福祉と福祉分野以外が協働・連携した活動が広がっています。これらの取り組みを“F×Fプロジェクト”と命名。いろんな方々に知っていただき、さらには応援者を市内外につくろうと、“FFロゴ”を作成しました！葉っぱ（農福）、さかな（漁福）、スプーン（食福）をデフォルメして、まぁるいカタチに。たくさんの福祉と多分野・多文化がつながることをめざして、周知啓発活動にも全力で取り組みます！！

〈下段は広告です〉

大阪府知事　許可（般-1）第122975号
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事
川嶋電機商会
大阪府阪南市山中渓489番1
TEL.（072）472-6370
FAX.（072）472-6382

補聴器　尾崎の「地域交流館」毎月1回出張！
日にち、お問い合わせください
無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います
認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ
泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX：072-477-2287（日祝・土曜午後休）

善意銀行　ご寄付をいただきました。

誌面を借りて厚くお礼申し上げます。
（寄付者の敬称は略させていただきます）

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。
（令和7年4月1日～令和7年6月30日）

竹中　幸	（下出）	20,000	亡姉 中口チヲミ様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	菊川　貴充・誓子	（石田）	20,000	亡父 洋幸様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
中野　智之	（黒田）	10,000	亡父 節雄様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	嶋吉　利夫	（鳥取中）	10,000	亡子 真幸様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
北浦　敬也	（黒田）	10,000	亡母 越子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	加藤　美恵子	（緑ヶ丘）	10,000	亡夫 昭太郎様 供養として	朝日地区福祉委員会へ
丹羽　満一	（大西町）	10,000	亡母 彌生様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	石橋　政弘	（石田）	10,000	亡妻 里美様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
高松　正幸	（新町）	20,000	亡母 政子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	山﨑　芳子	（宮本町）	10,000	亡母 南 鶴尾様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
辻　宏	（石田）	10,000	亡母 トミヱ様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	泉井　元廣	（山中渓）	10,000	亡次男 義貴様 供養として	山中渓地区福祉委員会へ
坂田　順子	（箱作東）	10,000	亡母 山田セイ様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	山本　正嘉	（鳥取北）	10,000	亡妻 弘子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ
小鯛　剛文	（新町）	10,000	亡母 清子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名10件	－	68,464	－	－
伊村　貞佳	（和泉鳥取）	10,000	亡義母 ヨシヱ様 供養として	朝日地区福祉委員会へ	中村　茂喜	（京都市）	食品		阪南市社協へ
津本 クニ子	（舞東）	10,000	亡夫 重市様 供養として	舞校区福祉委員会へ	津本　クニ子	（舞東）	介護用品		阪南市社協へ
西之原 清光	（下出）	10,000	亡妻 禮子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	泉南学寮グリーンサポーター		玉ねぎ		阪南市社協へ
米原　絹代	（大西町）	10,000	亡夫 久次郎様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	大阪信用金庫尾崎支店		食品		阪南市社協へ
畑中　良親	（鳥取西）	20,000	亡父 良和様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	（舞北）	介護用品		阪南市社協へ
矢崎　孝晃	（新町）	10,000	亡母 カヲル様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	－	食品		こども食堂へ
丹羽　康之	（大西町）	10,000	亡祖母 百合子様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名4件	－	衣類、食品等		－
								合計金額	328,464(円)

お詫びと訂正　前号（163号）の表紙に誤記がありました。画像の説明文で「東鳥取中学校」としましたが、正しくは「鳥取東中学校」です。ここに訂正するとともに、お詫び申し上げます。

理事会通信

■令和6年度事業報告・決算を承認

第1回理事会（5月20日開催）では、令和6年度の事業報告、収支決算及び監査報告をはじめ、次期評議員候補者及び次期監事候補者の推薦等、6議案を協議し承認されました。

■新しい評議員を選任

評議員選任・解任委員会（5月29日開催）では、任期満了（4年）に伴い、新たに評議員（30名）が選任されました。

▽評議員
新しい評議員については、社協ウエブサイトをご覧ください。

評議員名簿

■新しい理事及び監事を選任

第1回評議員会（6月19日開催）では、任期満了（2年）に伴い、「次期理事及び監事の選任について」を議題とし、理事（17名）及び監事（2名）が選任されました。

▽理事及び監事
新しい理事及び監事については、社協ウエブサイトをご覧ください。

理事名簿

■会長、副会長を選任

第2回理事会（6月19日開催）では、「会長、副会長の選任について」を議題とし、第1回評議員会で選任された理事の中から会長（1名）、副会長（3名）が選任されました。

▽会長及び副会長［敬称略］
会長に築野由照（桃の木台校区福祉委員会）、副会長に泉一敏（自治会連合会）、田中千余子（介護者（家族）の会）、車谷雅子（民生委員児童委員協議会）が選任されました。

損害回復額の累計は、令和7年6月末現在37,261,340円で、被害額の40.7%を回復しています。

編集後記　想いのまに

「平成の米騒動」は冷夏の影響で米が不作だったため1993年に起こった。

外国から緊急に米を輸入する事になり、タイ米輸入のニュースを思い出した。

備蓄米の制度は非常時に備える為1995年（平成7年）に施行され制度が発足したとのこと。今回、米価格が高騰した対策で備蓄米が放出され価格が少し下がったことは良かった。また、備蓄で思い出すのは石油備蓄で50年ほど前、中東戦争の影響でオイルショックが起こりトイレットペーパーを買うため探し回ったことも思い出す。

6月のイスラエルとイランの戦争が今のところ大事にならなくて本当に良かった。（K・M）

広告募集
●23,600部を阪南市内1戸1戸に配布
掲載料金　1枠（下記広告サイズ）1回15,000円
問：阪南市社会福祉協議会　072-472-3333

〈下段は広告です〉

上下水道指定工事店
有限会社 山本水道
阪南市さつき台1丁目7－3
TEL.072-472-3733
携帯.090-9044-5416